

荒川水系荒川洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)

凡 例

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

0.5m 未満の区域

0.5 ～ 3.0m 未満の区域

3.0 ～ 5.0m 未満の区域

5.0 ～ 10.0m 未満の区域

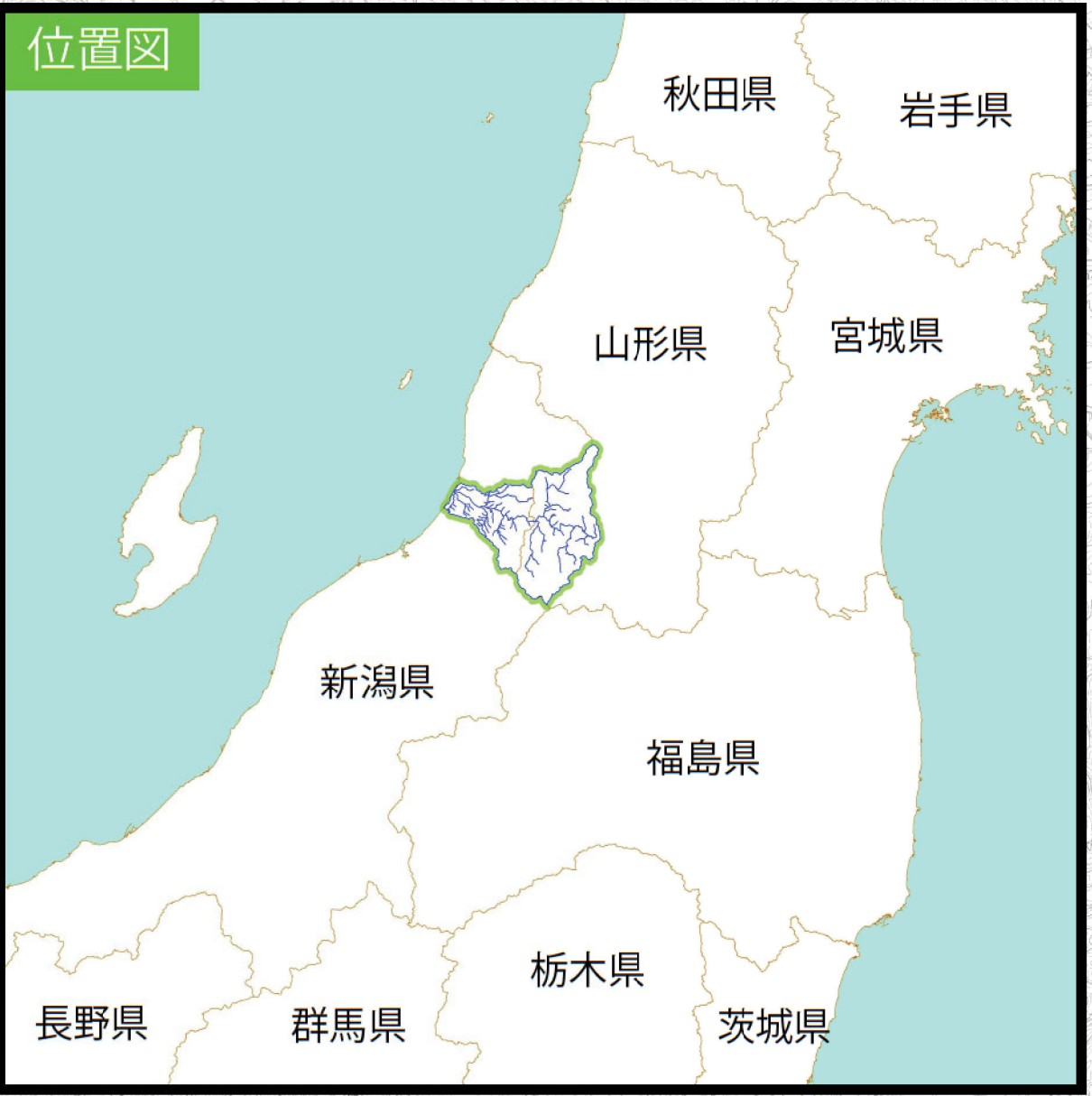
市町村界

主要道路

鉄道

河川等範囲

浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川



荒川水系荒川洪水浸水想定区域図（想定最大規模）

1. 説明文

(1) この図は、荒川水系荒川の洪水予報区間について、水防法の規定により指定された想定しうる最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域図は、指定時点の荒川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により荒川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項

(1) 作成主体 国土交通省北陸地方整備局羽越河川国道事務所

(2) 告示年月日 令和2年1月27日

(3) 告示番号 国土交通省北陸地方整備局告示第10号

(4) 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律193号）第14条第1項

(5) 対象となる洪水予報河川

・荒川水系荒川（実施区間）

左岸 新潟県岩船郡関川村大字下川口557番の1地先から海まで

右岸 新潟県岩船郡関川村大字湯沢字湯沢山国有林402林班地先から海まで

(6) 指定の前提となる降雨 荒川流域の流域平均雨量658mm(48時間)

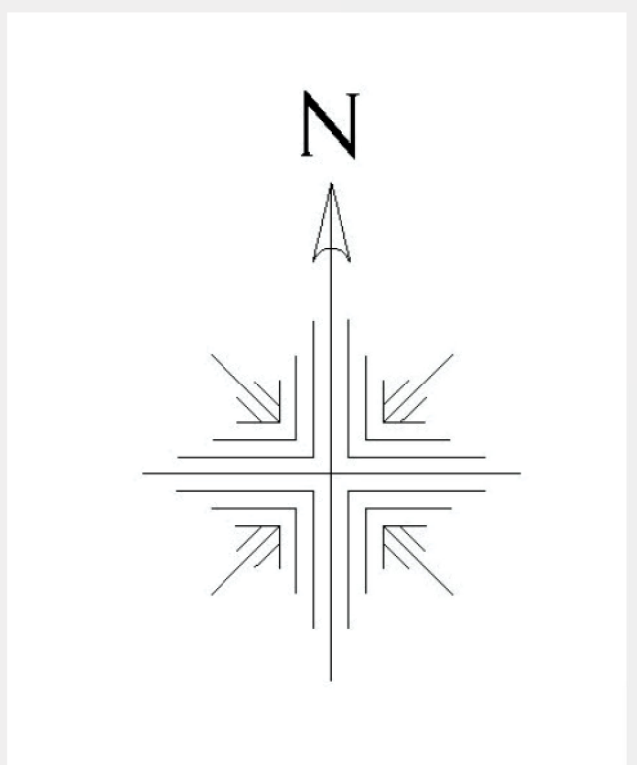
(7) 関係市町村 村上市、胎内市、関川村

(8) その他計算条件等

ア) 氾濫計算は、対象区域を25mメッシュ（計算メッシュという）に分割して、これを1単位として計算しています。

イ) 計算メッシュの地盤高は、航空レーザー測量による数値標高モデル等から求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響があらわされていない場合があります。

ウ) 連続して大規模に盛土された道路や中小河川の堤防等については、氾濫水を左右することから計算メッシュにおいて平均地盤高とは別に扱い、その影響を考慮したシミュレーションを行っています。



国土交通省北陸地方整備局羽越河川国道事務所

1 : 30000

2000 0 1000 2000 4000 6000m